



「災害に学ぶ…地域防災と街づくり」  
青山侑生

平成 24 年  
(2012 年)  
9/1



No.320

地域ニュース

編集・発行 鷺宮区民活動センター運営委員会

〒165-0032 中野区鷺宮 3 丁目 22 番 5 号 電話 3330-4127 FAX 3330-4131

[題字は長谷川昂氏]

# 頼りになります!! 鷺宮すこやか福祉センター

開設時間  
午前 8 時 30 分～午後 5 時  
(土・日・祝休日・年末年始は休み)

鷺宮すこやか福祉センターをご存知ですか。以前は鷺宮保健相談所、鷺宮保健福祉センターという名称でしたが、平成 23 年度から鷺宮すこやか福祉センターとなりました。すこやか福祉センターは、区が区内 4 か所に設置しているもので、保健福祉だけでなく子育て、地域の支えあい、地域活動の支援などをする施設として専門の職員が配置されています。日々の生活での相談や困りごとなどについて、専門の職員が対応してくれますのでどんどんご利用ください。

## 子どものことは何でも応援します

地域の中で、子どもが健やかに成長し、子育て家庭が安心して子育てできるよう、子どもの育ちを支える地域づくりを進めています。子どものことや子育てで困ったら、何でも相談してください。

＜こんなことをしています＞

- ◆乳幼児健診をおこなっています。家庭訪問もしています。
- ◆子育て講座、講習会、グループ支援もあります。
- ◆児童館には子育て広場があり、他の親子との交流ができます。みんなと一緒に遊びながらお話ししましょう。

地域子ども家庭支援担当  
電話(3336)7111 FAX(3336)7134



## 地域での支えあい活動を推進します

一人暮らしの高齢者や高齢者だけでお住まいの方、障害のある方などが、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域での見守りや支えあいの活動を推進しています。

＜こんなことをしています＞

- ◆新聞がたまっている、雨戸が閉まったまま、電気がつきっぱなし、などの異変を発見したら連絡してください。職員が訪問するなど適切に対応します。
- ◆支えあいの活動を推進するため、見守り活動をするための名簿を町会・自治会に提供しています。
- ◆民生・児童委員や地域包括支援センターと連携して訪問を行い、支援を必要とする方の状況の把握に努めています。

地域支えあい担当  
電話(3337)8450 FAX(3330)1340



## 相談やサービスの受付をします

保健福祉や健康に関する相談窓口があり、適切なサービス・支援に結び付けています。また、各種サービスの利用申請や届出を受け付けています。

＜こんなことをしています＞

- ◆保健福祉(障害者、精神疾患、難病、大気汚染申請など)や生活習慣病・健康づくりなどについて、医療・福祉系の専門職員が相談に応じています。
- ◆子育てサービスの手続き(母子健康手帳の発行など)、福祉タクシー券の交付など、保健福祉に関する申請や届出ができます。
- ◆こころの健康に関する相談や支援が受けられます。

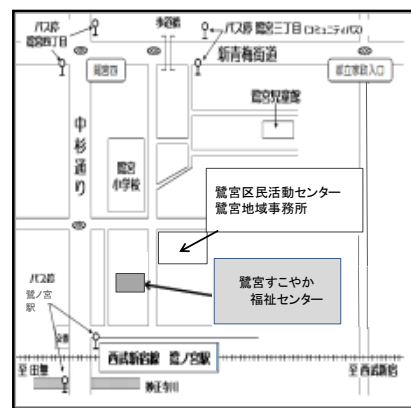
保健福祉包括ケア担当  
電話(3336)7111 FAX(3336)7134



## 地域活動を支援します

すこやか福祉センターでは、区民のみなさんと連携して地域活動を推進するなど、地域力の向上を目指しています。身近な地域施設である「区民活動センター」、「高齢者会館」、「高齢者福祉センター」、「児童館」、「学童クラブ」を所管しています。

鷺宮すこやか福祉センター  
〒165-0032 中野区鷺宮 3-18-15  
電話(3337)8450 FAX(3330)1340



「若宮」に育まれて

杉浦 聰



区役所が現庁舎へ移り、中野サンプラザが竣工した昭和 40 年代、若宮 2 丁目に生を受けた私は、今は無き金星幼稚園から若宮小学校、第四中学校へと進み、高校進学までの 15 年間をほぼ、この地域で過ごしました。  
当時はまだ敷地の広い一軒家も多く、植栽などの緑も豊かで、ひっそりとした住宅街という印象だったのを覚えています。また、周辺には空き地や雑木林などが残り、遊び場としてはもちろん、虫や蛙を捕ったり、草花に触れたりする場として、私を含む近隣の子どもたちを大いに育んでいたように思います。

そして時は流れ、自らが親として戻って来たこの地域。落ち着いた雰囲気や住みやすさは変わりませんが、邸宅や空き地が消え、遊び場はボール投げもままならない整備された公園のみ。交通量は増えたのに、車にひかれた蛙を見ることもありません。もちろん善し悪しだとは思いますが、私が得ることの出来た貴重な体験を今の子どもたちに与えるには、大人の様々な工夫が必要になってしまいました。

それでも、まだこの地域には「一人のつながり」という大切なものが残っています。これらを絶やすことなく、私を育んだこの「若宮」に、子どもたちの笑い声がいつまでも続くことを願ってやみません。

(若宮小学校 PTA 会長)

